授業科目	学校保健教育法					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期（後期）
担当教員	西丸　月美						
授業概要	学校における保健教育の意義及び教育方法の在り方（主体的・対話的で深い学びの実現など）について学び、小・中・高等学校における保健教育の位置づけ、目標・方針・内容等について解説します。また、養護教諭の特質を生かした保健教育や情報機器の活用について学びます。さらに、児童生徒等の発達段階に応じた授業成立の要件を学び、指導計画、指導内容、指導方法、指導案の作成、教材研究、評価法について習得し、小・中･高等学校及び特別支援学校における保健教育の授業を展開できる能力を養うことを目指します。						
授業形態	講義・演習			授業方法	グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーション		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	１．児童生徒等の発達段階に応じた保健教育の意義を説明できる。 ２．保健教育の系統性と単元別教育内容を理解し、その指導計画を説明できる。 ３．養護教諭の視点から保健教育の内容と方法について理解し、保健指導案を作成することができる。 ４．保健教育に関する模擬授業の展開を説明できる。 ５．保健教育に関する模擬授業の自己評価または他者評価ができる。 ６．模擬授業の体験を通して指導案作成・授業展開・評価の重要性を理解し、情報機器を活用して、効果的に教材を作成し、提示することができる。 養護教諭の専門性に基づいた学校保健教育の基礎を学び、実践的技能と資質・能力の向上を目指しているので、行動目標がすべてできることを標準的なレベルとする。
理想的レベル	標準的なレベルの全てを達成した上で、知識に関しては,詳細かつ丁寧に説明できること。さらに、指導案作成を含め教材研究をしっかり行い、模擬授業を展開するなど積極的な態度を示すことができるレベルを理想的なレベルとする。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	50%	
小テスト		
レポート	20%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	30%	
レポート外の提出物		
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	WE34109J

学習課題（予習・復習）	１回の学習目安（時間）
予習：シラバスを読んでくること。 テキストの当該部分を予習しておくこと	4

授業計画	
第 1 回	テーマ：オリエンテーション 授業の全体像と進め方について説明する。
第 2 回	テーマ：学校における保健教育と教育課程 学校における保健教育の概要について学ぶ。
第 3 回	テーマ：　保健教育の特性 教科における保健教育と保健指導の特質について学ぶ。
第 4 回	テーマ：発達段階に応じた保健教育 学習指導要領をもとに保健教育の系統性と単元別教育内容について学ぶ。
第 5 回	テーマ：小学校における保健教育 小学校の保健教育の指導目標・内容について学ぶ。
第 6 回	テーマ：中学校における保健教育 中学校における保健教育の指導目標・内容について学ぶ。
第 7 回	テーマ：高等学校における保健教育 高等学校における保健教育の指導目標・内容について学ぶ。
第 8 回	テーマ：保健教育の教材研究 教材研究等の方法及び具体的な教材・教具の特性、情報機器の活用について学ぶ。
第 9 回	テーマ：保健教育の指導方法と評価法 保健教育を実施する上で活用できる指導方法と評価の方法について学ぶ。
第 10 回	テーマ：保健教育の授業設計 模擬授業を展開するための授業設計を行い、指導案を作成する。
第 11 回	テーマ：模擬授業の実践 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。
第 12 回	テーマ：模擬授業の実践 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。
第 13 回	テーマ：模擬授業の実践 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。
第 14 回	テーマ：模擬授業の実践 体験学習としての模擬授業を展開するとともに自己評価及び他者評価を行う。
第 15 回	テーマ：まとめ 学校保健教育法で解説した内容から重点項目を解説するとともに展開した模擬授業についてディスカッションを行う。
テキスト	テキスト： ①「新訂版　学校保健実務必携」学校保健・安全実務研究会編著（第一法規） ②「学校における養護活動の展開」津島ひろ江編代表（ふくろう出版） ③文部科学省検定教科書

	「小学校ほけん 3・4 年」「小学校保健 5・6 年」「中学校保健体育」「高等学校保健体育」 テキスト： ①「小学校学習指導要領」（平成 29 年 3 月告示　文部科学省） ②「中学校学習指導要領」（平成 29 年 3 月告示　文部科学省） ③「高等学校学習指導要領」（平成 30 年告示　文部科学省）」
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書： 「よくわかる！教職エクササイズ８　学校保健」柳園順子編著　ミネルヴァ書房 文部科学省：小学校保健教育参考資料「生きる力」を育む小学校保健教育の手引き　（平成 31 年） 文部科学省：中学校保健教育参考資料「生きる力」を育む中学校保健教育の手引き　（令和２年） 文部科学省：高等学校保健教育参考資料「生きる力」を育む中学校保健教育の手引き　（令和 3 年） ①「小学校学習指導要領　解説」（平成 29 年 3 月告示　文部科学省） ②「中学校学習指導要領　解説」（平成 29 年 3 月告示　文部科学省） ③「高等学校学習指導要領　解説」（平成 30 年告示　文部科学省）」 文部科学省　国立教育政策研究所　学習評価の在り方ハンドブック　小・中学校編 文部科学省　国立教育政策研究所　学習評価の在り方ハンドブック　高等学校編 資料は必要に応じて配布する。その他随時紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	試験及びレポート内容については授業の中で指示する。
学生へのメッセージ・コメント	学校保健教育法は、これまで学習した学校保健、養護概説をはじめ教職科目・専門科目を基に集団指導や個別指導に必要な保健教育の方法と技術について学ぶ科目なので、積極的に取り組む姿勢が必要である。 学校教育における指針となる学習指導要領および中央教育審議会答申等を一読しておくことが望ましい。 小・中・高等学校の保健の教科書、小・中学校の学習指導要領等を購入し、指導内容等を予習して授業に臨んでください。また、図書館の指定図書等を参考に教材研究を行ってください。